



平成 25 年 5 月 31 日

各 位

会 社 名：住 友 精 化 株 式 会 社
代 表 者 名：代 表 取 締 役 社 長 上 田 雄 介
(コード番号：4008 東証・大証第一部)
問 合 せ 先：経 理 企 画 室 部 長 村 越 傑
(TEL. 06-6220-8515)

中期経営計画－SEIKA PLAN 2015－の進捗に関するお知らせ

当社グループは 2010 年 4 月に 6 ヶ年の中期経営計画 SEIKA PLAN 2015 をスタートし、事業規模の拡大と安定的な収益基盤の構築を基本方針に、2015 年度の売上高を 1,000 億円とする目標に取り組んでまいりました。このたび、この目標に向けた道程として後半 3 ヶ年（2013 年から 2015 年まで）の業績目標を設定いたしましたので、以下にその概要をお知らせいたします。

1. 中期経営計画-SEIKA PLAN 2015- 前半 3 ヶ年（2010 年から 2012 年）の実績

2010 年から 2012 年の 3 ヶ年における事業環境は、国内では円高や東日本大震災、海外では欧州の金融不安など、想定を超えたさまざまな事態がおきました。そのような中で、当社グループは化学品事業において一部不採算事業の整理を進め、吸水性樹脂事業とガス・エンジニアリング事業では積極的な投資による事業規模拡大を図るなど、中期経営計画-SEIKA PLAN 2015-を推進してまいりましたところ、2012 年度の業績は売上高が 706 億円、営業利益が 42 億円となりました。

(参考)

| | 2010年度 (実績) | 2011年度 (実績) | 2012年度 (実績) | 2012年度 (当初計画) |
|------|----------------|----------------|----------------|------------------|
| 売上高 | 647億円 | 682億円 | 706億円 | 770億円 |
| 営業利益 | 58億円 | 43億円 | 42億円 | 55億円 |

2. 中期経営計画-SEIKA PLAN 2015-後半 3 ヶ年（2013 年から 2015 年）の目標

2013 年から 2015 年までの 3 ヶ年は、SEIKA PLAN 2015 の基本戦略を堅持し、2015 年の経営目標実現にむけた事業拡大、新製品開発のスピードを加速し、もって 2016 年以降の成長に向けた収益基盤の構築を実現する道程として目標を設定いたしました。

(1) 基本戦略と目標

当社グループは、内外の経済情勢と為替や原燃料価格等の動向に不安定要因はあるものの、高機能品の拡充による収益力の強化と吸水性樹脂の事業規模拡大を基本戦略とし、当初計画どおり、2015年に売上高1,000億円、営業利益100億円の目標を実現するとの方針を堅持いたします。

(2) 成長の源泉

- ・高吸水性樹脂30万トン体制の完遂と次期増設の具体化
- ・基盤技術を活かし、環境・エネルギー、生活・アメニティ、情報・電子材料などの成長分野で高機能製品の開発を進め、収益力を強化する
- ・生産技術の向上・革新を通じたコスト低減
- ・人材育成と活力ある企業風土の醸成

(3) 経営目標

| | 2012年度 (実績) | 2013年度 (予想) | 2014年度 (目標) | 2015年度 (目標) |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 売上高 | 706億円 | 915億円 | 950億円 | 1000億円 |
| 営業利益 | 42億円 | 48億円 | 70億円 | 100億円 |

| | | | | |
|-------|------|-----|-----|-----|
| ROA | 5.9% | 6% | 8% | 10% |
| 海外売上高 | 60% | 63% | 65% | 68% |

| | |
|----|-------------------------|
| 前提 | 為替 90円/ドル、ナフサ63,000円/KL |
|----|-------------------------|

以上